

令和5年度（2023年度）
ヒューマンウェアイノベーション
博士課程プログラム

履修の手引き
研究科別 補足資料
(基礎工学研究科)

～ 各研究科の履修生が履修登録する科目について ～

基礎工学研究科

◇研究科と本プログラム

本プログラム課程を修了するためには、各研究科の要件と、本プログラムの要件を両方満たす必要があります。ここで、本プログラムと各研究科が求める博士人材に共通部分があるため、本プログラムの科目が各研究科の修了要件として認められる部分があります。本プログラム修得単位の各研究科での公式な取り扱いについては履修の手引きを参照ください。この補足資料は、それぞれの研究科の学生が、実際にはどのような科目を履修すべきかを、分かり易く説明することを目的として作成されています。従って、研究科および専攻の違いなどが考慮しきれない部分がありますので、この別紙でおおよそを把握したのちに、各所属に関して正確な履修方法を調べ、履修してください。

◇ヒューマンウェアの単位要件

本プログラムの単位要件は以下の表の通りです。このうち、赤色の科目は必修です。また青色の科目は必須ではありませんが、特別な理由がない限りは単位取得してください。黒色の科目は履修生による選択科目です。なお、1～2年次の科目、およびインターンシップ科目（HW 価値創造実践を含む）については、研究科によって認定されるものもあります。よって、本プログラムの要件だけでなく、所属する各研究科の要件も同時に考慮して、履修を行う必要があります。具体例を次の頁に説明します。

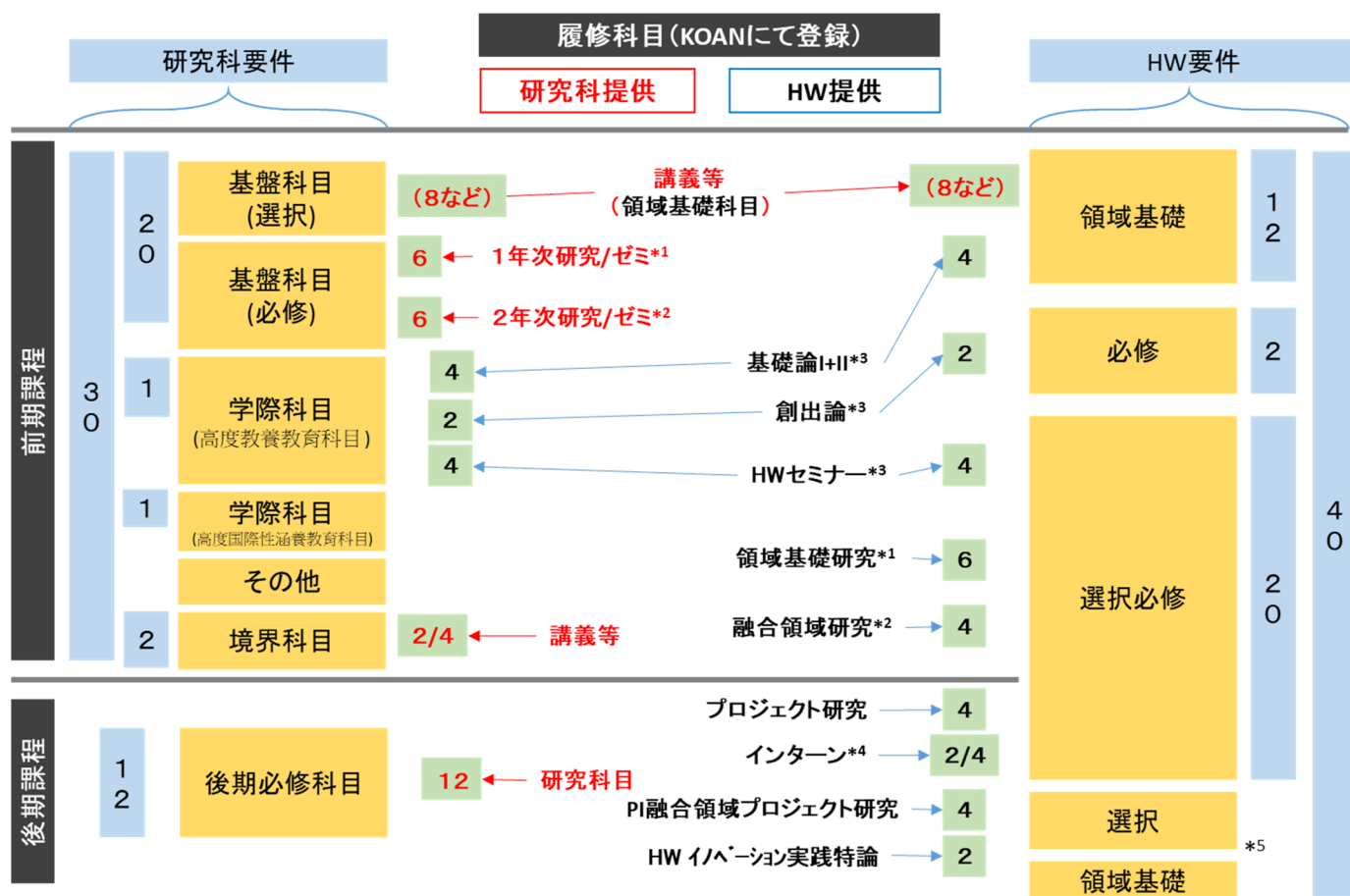
		各単位	各要件	全体要件
コア科目（必修）	創出論/1 年	2	2	40
コア科目（選択必修）	HW セミナー, 1 年	4	20	
	HW 領域基礎研究, 1 年	6		
	HW 融合領域研究, 2 年	4		
	HW プロジェクト研究, 3 年	4		
	HW インターンシップ, 3-4 年	2 or 4		
	価値創造実践, 3-4 年	2		
コア科目（選択）	PI プロジェクト研究, 4 年	4		
	HW イノベーション実践特論	2		
領域基礎科目	基礎論 I+II, 1 年	2+2=4	12	
	その他 1 年次配当 領域基礎科目			
	3 年次以降配当 領域基礎科目			

基礎工学研究科

研究科とヒューマンウェア(HW)の要件を満たすために履修すべき科目は、おおよそ以下の図ようになります。2年次までに、研究科とHWを合わせておおよそ必ず履修する科目のほかに、研究科の基盤科目(選択)を8単位ほど、および境界科目、学際科目などを必要とします。

なお基盤科目(選択)は、HW領域基礎科目のリストになっていないモノであっても、本人が所属する領域の基盤科目(選択)に限り、HW領域基礎科目として認めます。専攻や領域により違いがありますので、詳細は確認してください(図の中で注意すべき点は以下の点です。

- *1: HW領域基礎研究と、研究科の1年次研究科目やゼミ科目を、全て独立に履修登録すること。
- *2: HW融合領域研究と、研究科の2年次研究科目やゼミ科目を、全て独立に履修登録すること。
- *3: プログラム開講科目はすべて高度教養教育科目に指定されており、HW創出論、HWセミナー、HW基礎論I/IIは研究科で認められるリーディングプログラム科目なので、研究科要件の「学際科目(高度教養教育科目)」に含まれます。
- *4: 基礎工学研究科の博士後期課程の要件は研究科目しかないため、HWインターンシップによる研究科の認定などはありません。後期課程の要件とは関係なく基礎工学研究科にもインターン科目がありますが、一度のインターンシップによって、HWインターンと研究科インターン科目の両方を履修することはできません(二度独立に行うなら可能)。HWインターンのみを履修登録し、研究科インターン科目は履修登録しないこと。
- *5: HWでは全体で40単位が必要です。選択以外の各要件を足すと34単位(2+20+12)になりますので、6単位は各個人により異なります。この6単位は領域基礎科目、インターン長期による追加分、またはPI研究、実践特論などが考えられます。



※図の解説: 左側に研究科要件、右側にHW要件があります。中央には履修科目があり、それぞれの科目が研究科とHWの要件のどの枠組みに何単位寄与するかが矢印で示されています。両方に矢印が出ている科目は、その科目のみを履修することで両方に寄与します。黒字科目はHW提供課目、赤字は研究科提供課目であり、それぞれの学生で異なりますので、各研究科の各領域・専攻の手引きをよく見て履修してください。